

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.119

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

第5回北海道呼吸療法セミナー終了



教育講演で講演される相嶋一登先生

平成 26 年 8 月 31 日（日）、旭川赤十字病院 外来棟 2 階講堂におきまして、第 5 回北海道呼吸療法セミナーが開催されました。本セミナーでは各分野でご活躍の先生方 5 名を講師に迎え、5 題の教育講演が行われ、日々の業務ですぐに役に立つ有意義なセミナーとなりました。

参加人数につきましては、定員 120 名のところ一般 115 名、学生 1 名の計 116 名で、ほぼ満員となりました。

また、首都圏や札幌へ行かなければ獲得できなかった 3 学会合同呼吸療法認定士（25 点）や呼吸療法専門臨床工学技士（5 点）のポイントを獲得できる貴重なセミナーを、道北圏で開催出来たことは大変意義深く、呼吸療法に携わる会員の皆様に貢献できたと思っております。

本セミナーにご協力いただき、講義をしていただいた先生方、共催いただいた各社の皆様に深く御礼申し上げます。



セミナーの様子

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.119

第 5 回北海道呼吸療法セミナー終了.....	1
電波環境協議会による「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」について...	2
RM ニュース.....	2
10 月からの予定表.....	3
理事会からのお知らせ.....	3
北海道保健福祉部地域医療課救急医療グループからの報告.....	3
頑張れ！フレッシュャーズ.....	4
PMDA 医療安全情報.....	5
公益事業推進委員会だより(K-Palette).....	6
医療事故情報収集等事業医療安全情報.....	7

電波環境協議会による「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」について

医政総発 0819 第 1 号
薬食安発 0819 第 1 号
平成 26 年 8 月 19 日

〔 都道府県
各 保健所設置市
特別区 〕 衛生主管部 (局) 長 殿

厚生労働省医政局総務課長
(公 印 省 略)

厚生労働省医薬食品局安全対策課長
(公 印 省 略)

電波環境協議会による「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」について

今般、電波環境協議会（事務局：一般社団法人電波産業会）により別紙の「医療機関における携帯電話等の使用に関する指針」が策定されました。つきましては、貴管下の医療機関及び関係団体等への周知をお願いいたします。
なお、本指針及び電波環境協議会ととりまとめた「医療機関における携帯電話等の使用に関する報告書」は、電波環境協議会ホームページ (<http://www.emcc-info.net/info/info2608.html>) から入手可能であることを申し添えます。

指針の目的・背景

医療機関(病床数 20 床未満の診療所も含む。以下同じ。)における携帯電話等の使用については、これまで、医療機器の電磁的耐性※1 に関する薬事法(昭和 35 年法律第 145 号)に基づく規制、平成 9 年に不要電波問題対策協議会(現・電波環境協議会)から公表された指針及びマナーの問題等を総合的に勘案して、各医療機関において独自にルールが定められてきた。

一方、この間、携帯電話等の日常生活への浸透、第二世代の携帯電話サービスの廃止、医療機器の電磁的耐性に関する性能の向上等、関連する状況が大きく変化してきている。

また、医療機関における携帯電話等の無線通信機器の積極的活用は、医療の高度化・効率化や患者の利便性・生活の質(QOL)の向上に大きな効果が見込まれるため、今後、安全を確保しつつその推進を図ることが、非常に重要である。



本指針は、上記状況に鑑み、医療機関でのより安心・安全な携帯電話等の無線通信機器の活用のために、有識者、医療関係団体、携帯電話各社や関係省庁等による検討を行い作成したものである。今後、各医療機関において、本指針を参考に、携帯電話等の使用に関する合理的なルールが定められることが期待される。

なお、本指針の公表にともない、平成 9 年に不要電波問題対策協議会から公表した「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」※2 は廃止する。

※1...付近の電気機器等からの電磁波などによって自身の動作が阻害されない能力。

※2...<http://www.emcc-info.net/others/keitai.html>

◆RM ニュース◆

<カテーテルミスで患者死亡>

名古屋の病院は 12 日、2012 年 8 月に 60 代の男性患者の静脈にカテーテルを挿入しようとした際、誤って動脈を傷つけたため、その患者が大量出血を起こし、死亡していたと発表した。ミス認めて遺族に謝罪し、賠償金を支払うことを検討している。

病院によると、男性は急性散在性脳脊髄炎で入院。吐いた栄養剤が肺に入り重体となったため、救急科の医師 4 人が治療に当たった。

栄養を注入するためのカテーテルを差し込んだ際に場所を間違えたことに気付いたが、再び挿入していた。患者は約 6 時間半後にせき込んで大量出血を起こし、その 2 時間半後に死亡した。

医師らは動脈を傷つけたことを把握し、止血の処置をしていたが、その場所も間違えていた可能性がある。4 人の中には医師歴 20 年のベテランもいたという。

院長は「きちんとマニュアルを守っていれば、避けることができた事故だった。医師への指導を徹底し、再発防止に努める」と話した。

共同通信社 2014 年 9 月 16 日(火) 配信

<医療過誤? : 胃ろう管外れ、男性死亡

新潟の病院、29 日会見 /新潟>

新潟市の市民病院で今年8月、胃ろうの手術を受けた70代男性が転院先の民間病院で胃ろうのチューブが抜け、腹膜炎を発症して死亡していたことがわかった。同病院は医療過誤の可能性があったとして、調査を進めている。

男性は8月22日、民間病院から市民病院に転院。腹壁に穴を開けてチューブを通し胃に栄養を送る胃ろうの手術を受けた。同27日に民間病院に再度転院したが、同31日にチューブが抜けているのが見つかり、市民病院に搬送されたが、同日中に死亡した。死因は腹膜炎と見られる。

市民病院は、チューブが外れたのは、チューブを体に固定する器具の使用法を誤ったのが原因であった可能性があるとして、既に男性の家族に状況を説明し、謝罪しているという。

市民病院の担当者は毎日新聞の取材に「現在はコメントできない」としており、29日に記者会見を開いて詳しい事情を説明するとしている。

毎日新聞 2014年9月27日(土) 配信

10月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載のwebサイトをご覧ください。

2014年10月25日(土) 「アフレスシス技術セミナー2014」

会場 札幌北楡病院 講堂
札幌市白石区東札幌6条6丁目
<http://hcea.umin.ac.jp/>

2014年11月1日(土)~2日(日) 「第1回北海道東北臨床工学会」

会場 秋田県総合保健センター
秋田市千秋久保田町6番6号
<http://01hotoce.www2.jp/>

2014年11月22日(土) 「北海道心カテセミナー2014vol.1 造影剤腎症と腎保護」

会場 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前
札幌市中央区北4条西6丁目
(旧毎日札幌会館5F)
<http://hcea.umin.ac.jp/>

2014年11月30日(日)

「第25回北海道臨床工学会」

会場 北海道大学学術交流会館
札幌市中央区北8条西5丁目

<http://hcea.umin.ac.jp>

演題登録期間：10月7日~10月30日

<座長の公募について>

北海道臨床工学技士会では第25回北海道臨床工学会の座長を公募します。ただの司会と座長は全く意味が違います。司会ではなく学術的にセッションを仕切って頂ける座長の立候補をお願い致します。

希望される方は(公社)北海道臨床工学技士会ホームページの座長公募登録フォームから登録して下さい。応募多数の場合は学術委員会で調整させて頂くことをご了承下さい。応募期間：平成26年10月1日~10月25日

2014年12月7日(日)

「第9回医療安全セミナー」

会場 北海道大学学術交流会館
札幌市中央区北8条西5丁目

<http://hcea.umin.ac.jp/>

理事会からのお知らせ

平成26年度9月までの理事会からのお知らせ

- ・ 第25回北海道臨床工学会の運営について
- ・ 団体賠償責任保険制度の更新について
- ・ 内閣府への平成25年度報告が受理される
- ・ 第1回北海道東北臨床工学会について
(平成26年11月1日~2日、秋田県)
- ・ 会費未納者の対応について

北海道保健福祉部地域医療課 救急医療グループからの報告

(9/8付)

「超！！旬 ほっかいどう」という北海道庁のブログに「救急医療週間をご存じでしたか？」というコーナーがあり、その中で「AED 日常点検については、公益社団法人北海道臨床工学技士会の講師の方々が無料講習を実施しています」と掲載され当会のHPへリンクしたと報告がありました。

頑張れ！フレッシュャーズ

このコーナーは、平成25年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成26年3月に吉田学園医療歯科専門学校を卒業し、現在、函館五稜郭病院にて勤務中の小野寺一起さんが3人の同期と一緒に奮闘している様子を紹介してくれます。

函館五稜郭病院 小野寺 一起

(吉田学園医療歯科専門学校 卒業)

4月から函館五稜郭病院の臨床工学科に勤務している小野寺です。同期で入職した「新人4人」で切磋琢磨し合いながら、日々の業務を行っています。

当科では新人育成カリキュラムが組まれており、2名が「血液浄化業務」を6ヶ月間、1名が「心臓カテーテル室業務、ME業務」を3ヶ月間、1名が「手術室業務」を3ヶ月間で、それぞれを4名で交代しながら1年間で各業務の内容を一通り学んでいきます。

私は現在、血液浄化業務を担当しており、透析センターでのプライミング操作や準備作業、治療中の確認作業や返血操作などに携わっています。また、集中治療センターでのCHDF、PE、病棟で実施しているCARTなども習得中です。

心臓カテーテル室では必要物品の準備からポリグラフ、IVUS、IABP等機器の操作を担当、検査のない時間帯はME業務を担当し、病棟への貸出・返却業務、各種機器の点検業務などを行っています。



手術室では、外科・整形外科・心臓血管外科・泌尿器科・眼科などを中心に、各種機器の準備、立会い操作をはじめ、麻酔器の始業点検や使用機材の点検・管理を担当しています。

新人同士の取り組みとして、週に1度ミーティングを行い、担当交代の時に円滑に業務移行できるように、学んだことや気付いた事など、些細な情報でも交換し合いノートにまとめ共有しています。また、上司や先輩に見てもらい適宜指導を受けて学んでいます。

実際に臨床現場に出て、臨床工学技士としての知識や技術不足を痛感しているため、今後もミーティングを続けて、少しでも諸先輩方に近づけるよう、努力したいと思います。また、幅広い業務の中で、少しでも患者様の力となれるように経験を積み重ね、高いレベルで成長し、一日でも早く一人前になりたいと思っています。

社会人、医療人として、まだまだ未熟な私たちですが、自覚と責任を持って、より良い医療を地域と患者様に提供出来るよう、精進していきたいと思っています。



(左から、長谷部菜里、藤田隆稔、小野寺一起、宮川聖也)

PMDA医療安全情報

医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報 No. 45 2014年 8月
http://www.info.pmda.go.jp

PMDA
医療安全情報
(独)医薬品医療機器総合機構

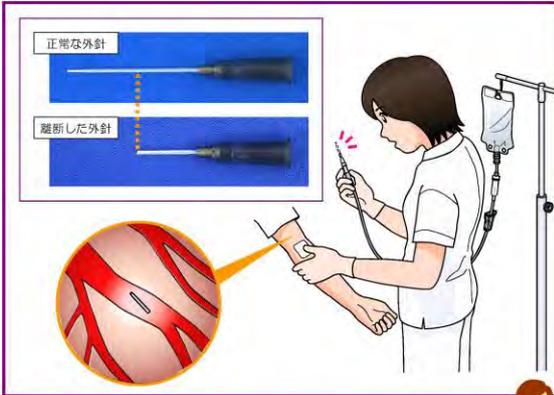
fmda No.45 2014年 8月

静脈留置針操作時の注意について

POINT 安全使用のために注意するポイント

(事例) 静脈留置針を抜去する際、外針(プラスチック製)が離断し、離断片が血管内に遺残してしまつた。

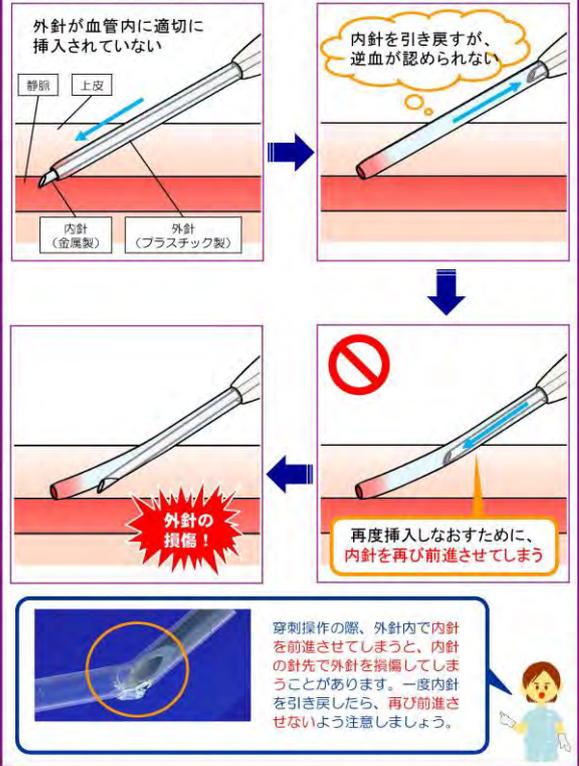
1 静脈留置針の留置時の注意点



挿入の際に外針(プラスチック製)を損傷していると、**抜去時に離断**してしまう可能性があります。

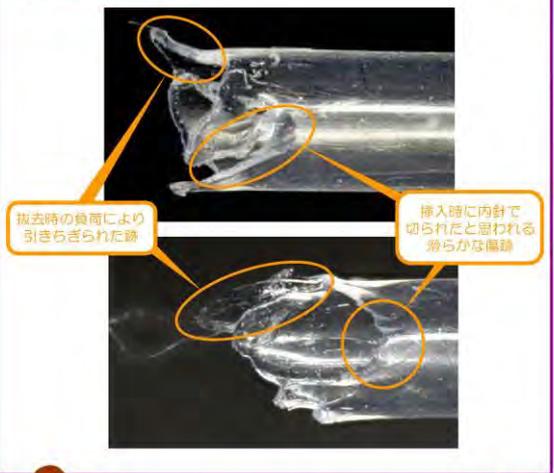
医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報 No. 45 2014年 8月
http://www.info.pmda.go.jp

穿刺時の外針損傷のメカニズムの例



医薬品医療機器総合機構 PMDA 医療安全情報 No. 45 2014年 8月
http://www.info.pmda.go.jp

離断した静脈留置針



写真のように、内針の針先により損傷を受けた外針には、滑らかな傷跡があります。抜去時の負荷により損傷部を起点に外針が裂け、離断に至ります。

本情報の留意点

- このPMDA医療安全情報は、公益社団法人日本医療機器評価機構の医療事故情報収集等事業報告書及び事業法に基づく副作用・不具合報告において収集された事例の中から、独立行政法人医薬品医療機器総合機構が専門家の意見を参考に医薬品、医療機器の安全使用推進の観点から医療関係者により分かりやすい形で情報提供を行うものです。
- この情報の作成に当たり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を得るにわたり保証するものではありません。
- この情報は、医療従事者の職責を制限したり、医療従事者に義務や責任を課したりするものではなく、あくまで医療従事者に対し、医薬品、医療機器の安全使用の推進を支援する情報として作成したものです。

「PMDA 医療安全情報」で提供する情報は、これまでに収集されたヒヤリ・ハット事例や副作用・不具合報告の中から、同様の事象が繰り返し報告されている事例若しくは添付文書改訂等を通知した事例などについて、総合機構が医師・薬剤師・看護師・臨床工学技士等の医療従事者や人間工学分野などの専門家及び医薬品又は医療機器製造販売業者の業界団体の意見を参考として、医療従事者に対して安全に使用するために注意すべき点などを図解等を用いてわかりやすく解説し、広く周知することを目的に作成したものです。

ご不明な点などありましたら、PMDA 医療安全情報に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。



公益事業推進委員会だより K-Palette【ケーパレット】 #6

皆さんこんにちは。公益事業推進委員会です。今回も公益事業推進委員会の活動について報告させていただきます。2014年はAEDが一般市民の使用が解禁されてちょうど10年になります。スポーツ中の痛ましい死亡事故等全国で多数あり、遺族の方々や医療現場からの強い要望で医療従事者、航空会社客室乗務員と使用の門戸を徐々に広げていった成果と言えらると思います。日本心臓財団調べによるとH24年末の時点で45万台弱のAEDが国内に存在し、そのうち35万台が公共施設や民間施設に配備されているそうです。普及が成果を挙げている反面、普及日常点検の不徹底によるAED不具合も報じられている状態にあります。我々公益事業推進委員会の活動でAEDの日常点検の重要性を啓蒙し、使えない恐れがあるAEDを減らしていけたらと考えています。

■公益活動実績

【AED日常点検講習】

ダイナム美しが丘店ゆったり館(札幌市)...2014年 6月10日

二度目の受講となり前回からの管理状況の確認も行い、その効果が確認できました。

まこまない明星幼稚園(札幌市)...2014年 6月11日

初の幼稚園開催となりました。施設側の要望でAEDを中心とした救急蘇生の実習を併催し大変好評を頂きました。

帯広ハイヤー株式会社(帯広市)...2014年 6月11日

今年三月からタクシー車内にAEDを設置した帯広ハイヤーさんで講習を実施しました。建物据え付けではなく、振動や室温の乱高下が激しいと思われるタクシー車内(トランク内)での管理についてアドバイスさせて頂きました。

社会福祉法人函館厚生院介護老人施設もも太郎(函館市)...2014年 6月20日

こちらの施設でもAEDを中心とした救急蘇生の実習を併催いたしました。

デイケアセンターあじさい(札幌市)...2014年 9月26日

こちらの施設でもAEDを中心とした救急蘇生の実習を併催いたしました。

【市民公開講座】

北海道科学大学オープンキャンパス特別講演...2014年 9月27日

昨年に引き続き、北海道科学大学(旧・北海道工業大学)臨床工学科進学志望の学生および父兄の方々に対し、技士会の活動を中心とした卒業後の臨床工学技士の活躍について講演しました。AED各種の展示も行い、多数の見学、質問を頂きました。

【学会発表等】

<予定>

第1回北海道東北臨床工学会にて当委員会の雲母、池田委員が公益活動について発表する予定です。

AED日常点検講習 町内会医療セミナー 開催随時受付中 !!

**ご家族の勤務先にAEDが置かれている、もしくは
勤務先やお住まいの町内会とのかかわりがある方は
講習いかがですか？と声をかけてみてください！
※協賛企業の皆様からの申込みも大歓迎です※**

お問い合わせ先
公益事業推進委員会事務局 KKR札幌医療センター斗南病院 011-231-2121
臨床工学部 齊藤まで
(AED日常点検講習は道臨工ホームページからも受付可能です)

医療事故情報収集等事業医療安全情報

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.94 2014年9月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療安全情報 No.94 2014年9月

MRI検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込み(第2報)

医療安全情報No.10(2007年9月)「MRI検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込み」で、2年半の間に2件の事例が報告されています。その後、7年間で類似の事例が20件報告されていますので、再度、情報提供いたします。(累計期間2007年4月1日～2014年7月31日)この情報は、第3回報告書「再発・類似事例の発生状況」(P157)で取上げた内容を元で作成しました。

MRI検査室に、磁性体(金属製品など)を持ち込んだ事例が再び報告されています。その多くは、医療関係者が持ち込んだ事例です。

持ち込んだ人	件数
医療関係者	16件
患者	4件

医療関係者が持ち込んだ磁性体

- 酸素ボンベ 5件
- 輸液ポンプまたはシリンジポンプ 2件
- アングルウェイト 2件
- ストレッチャーと酸素ボンベ架台 1件
- 新生児用ベッド 1件
- 成置スタンド 1件
- モニター 1件
- 体内留置排液用のレナージング 1件
- 留置筒 1件
- 清浄器材 1件

いずれもカゴなどに設置しています。

◆患者が持ち込んだ4件の事例で持ち込まれた磁性体は、磁性アタッチメント構造の直歯、耳孔内に入れたボタン電池、携帯電話、補聴器です。

医療安全情報 No.94 2014年9月

MRI検査室への磁性体(金属製品など)の持ち込み(第2報)

事例1

医師は日常的にレナージング用のアングルウェイト(3kg)を頻りに使用し、準備を行っていた。MRI検査のため、患者に付き添いMRI検査室に入ると、アングルウェイトを忘れてきた。機室終了時、医師は患者対応のためMRI検査室の近くに立ちどまり、右足のアングルウェイトがアタッチメントに吸着した。

事例2

シリンジポンプで患者に投与していたヘパリンを、MRI検査室中も継続投与するよう医師より指示があった。看護師は、MRI検査室へ医療機器の持ち込みが禁止であることは知っていたが、アタッチメントに近づけば大丈夫と思った。看護師は延長ケーブルを電源コンセントに差し込んだため、シリンジポンプがアタッチメントに吸着し、患者を乗せたままMRI検査室に移動した。MRI検査室に入ると、シリンジポンプが一瞬にカゴから脱落し、吸着した。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・管理放射線技師が磁性体の持ち込みがないことを確認したのち、患者または医療関係者はMRI検査室へ入室する。
- ・MRI検査室に磁性体を持ち込まない工夫をする。
 - ・磁性体の確認や移動のための前置(スペース)の確保
 - ・金属知識(磁気、誘導)の習得
 - ・MRI対応型の備品(酸素ボンベ、ストレッチャー等)の使用

総合評価部会の意見

- ・MRI検査室の入室前に、磁性体の持ち込みがないことを確認する仕組みを作りましょう。

※この情報は、公開した医療事故情報収集等事業に関する情報提供事業において収集された情報に基づき、当事者の同意を得た上で、匿名化された上で提供されています。当事者の同意を得た上で、当事者の同意を得た上で、匿名化された上で提供されています。当事者の同意を得た上で、匿名化された上で提供されています。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区三越1-4-17 東大ビル
電話：03-5217-0262(直通) FAX：03-5217-0263(直通)
http://www.jims.or.jp

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)



操作の自動化と 感染防止をめざし ゆとりのある透析治療を...



JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス

広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号
東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

JIMRO

炎症性腸疾患治療の選択肢を広げる

Adacolumn®

血球細胞除去用浄化器

アダカラム® (保険適用)

- アダカラムは、活動期潰瘍性大腸炎および活動期クローン病の寛解を促進、症状を改善する治療用医療機器です。
- アダカラムは、末梢血中の顆粒球および単球を選択的に吸着する、体外循環用カラムです。
- 治療時間が60分と短く、患者さんの負担が少なくて済みます。

効能・効果、禁忌、使用上の注意等については、添付文書または製品情報概要をご参照下さい。

医療機器承認番号：21100BZ200687000

資料請求先

株式会社 JIMRO 東京事務所 学術部

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷2-41-12 富ヶ谷小川ビル

TEL:0120-677-170(フリーダイヤル) FAX:03-3469-9352 URL:http://www.jimro.co.jp



ME機器チェックと 機器管理システムが連動!

院内ME機器チェックとME機器管理システムが連動し、保守・点検時に測定した各種データやレポートを、自動的に電子データにて管理!同一システム上で精度管理と機器管理が行えます。

- 機器の運用情報を可視化
- オートテスト・自動判定機能
- タグを使用し簡単所在管理
- テストレポート自動作成・管理

METS 株式会社 メッツ (03) 3888-8445
〒120-0036 東京都足立区千住仲町1-7 sales@mets-tokyo.jp www.mets-tokyo.jp

日本語ソフトとの連携で、

簡単・効率的にテスト!



ME機器チェック



遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準収載
 生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品^(*)

エポエチンアルファBS注 750 シリンジ「JCR」
 1500 「JCR」
 3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection エポエチン カップ(遺伝子組換え)[エポエチンアルファ後続1]製剤
注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

販売元 **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元 **JCRファーマ株式会社**

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
<資料請求先> <すり相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
 TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

兵庫県芦屋市春日町3-19
<資料請求先> 学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635

EB234GD 2014年1月作成

キンダリー透析剤4号シリーズ、 透析剤の選択肢が広がります。

人工腎臓用透析液 キンダリー[®]透析剤 AF-1号 <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用透析液 キンダリー[®]透析剤 AF-1P号 <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用粉末型透析剤 キンダリー[®]透析剤 1E <small>薬価基準収載</small>	人工腎臓用粉末型透析剤 キンダリー[®]透析剤 1D <small>薬価基準収載</small>	資料請求先: 扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター 学術部門 〒536-8523 大阪市城東区森之宮二丁目3番30号 TEL 06-6964-2763
--	---	--	--	---

効能・効果、用法・用量、使用上の注意などは添付文書をご覧ください。



医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ



URL <http://www.actg.co.jp>

医療機器・医療材料の総合商社

株式会社アクティブメディカル

東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル

支店: 横浜・千葉・西東京・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
医療現場をフルサポート致します。

Asahi KASEI

日本から世界へ 旭化成メディカルの人工腎臓

 APS-EA <small>APS-A Series</small> APS15EA APS-Aシリーズを継承した 高機能ダイアライザー	 APS-SA <small>APS-A Series</small> APS15SA ポリスルホン膜の スタンダード	 Vitabran^E <small>VPS-HA²Series</small> 15 ビタミンE固定化 ポリスルホンダイアライザー	 kf-m^{Series} 15 高齢者にやさしい EVAL [®] 膜での透析	 ABH^{Series} <small>ABH-P SERIES ABH-F SERIES</small> 15 ポリスルホン ヘモダイアフィルター
--	--	--	---	--

<http://www.asahikasei-medical.co.jp>

旭化成メディカル株式会社

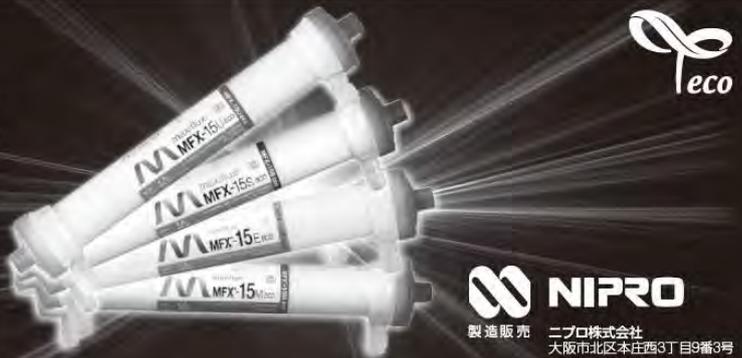
No.2014_A-8065

NIPRO マキシフラックス[®] MFX[®]-eco タイプ

血液透析濾過器 高度管理医療機器
 医療機器承認番号: 22200BZX00931000



- 透水性能に優れるポリエーテルスルホン中空糸膜素材に採用しました。
 - 性能の異なるMFX[®]-M eco・MFX[®]-E eco・MFX[®]-S eco・MFX[®]-U ecoの4種類をラインアップしています。
 - 最大2.5㎡までの膜面積をラインアップしています。
 - 環境ホルモンBPA[®]の溶出リスクがありません。
- *BPAは環境ホルモンのビスフェノールAの略称です。



NIPRO
 製造販売 ニプロ株式会社
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

CARDIOSAVE & TRANS-RAY 7 Fr. IABP患者にとって最適な治療

Fiber Optic Sensor IAB Catheter
TRANS-RAY 7Fr.

細径化、高速化...患者と医療従事者のために

販売名: IAB カテーテル TRANS-RAY
医療機器承認番号: 22400BZX00035000

販売名: 大動脈内バルーンポンプ CARDIOSAVE
医療機器承認番号: 22500BZX00029000



MORE THAN A PUMP. A REVOLUTION
CARDIOSAVE

血行動態サポートの新しいスタンダード

製造販売元

マック・ジャパン株式会社
カーディアックアシスト・ビジネスユニット

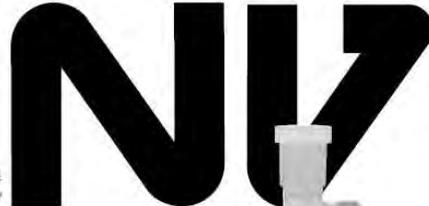
〒140-0002 東京都品川区東品川2-2-8 スフィアタワー天王洲23階
TEL:03-5463-8315 FAX:03-5463-6856



MAQUET
GETINGE GROUP

'TORAY'

Innovation by Chemistry



ポリスルホン製中空糸型透析器
モイストタイプ



高度集約型透析器 医療機器承認番号: 22200BZX000871000
トレライト® NV / 機能分離 V 型 (NV-U/S シリーズ) / 機能分離 V 型 (NV-X シリーズ)

《吸着水》に着目した膜表面改質技術によって、
生体適合性と透析性能を高いレベルで実現。

- 膜表面改質技術によって、優れた抗血栓性を実現。
- ハウジング構造を見直すことで、血液と透析液の流れを改善。
- シャープな分画特性、膜のファウリング低減により、アルブミン漏出を抑え、目づ除去性能を向上。
- 親水性ポリマーをγ線で架橋固定し、溶出を抑制。
- 環境への取り組みとして、当社ウェットタイプに比べ 60%軽量化し、目づケース素材にサーマルリサイクル効率の高いポリプロピレンを採用。

販売元 東レ・メディカル株式会社 製造販売元 東レ株式会社
<http://www.toray-medical.com/>

日本語の画面と易しい操作で、 NPPVからTPPVまでをサポート

- わかり易い日本語入力 ● 直感的に操作できる操作画面
- PCと連動したモニタリングが可能
- 軽量化と充実したオプションで、車椅子での使用にも対応
- 9種の多彩なモードを搭載(圧正・従量が可能) ● 安心の5電源対応

Better Breathing for you
スマートベンチレータ
ivivo 50



呼吸関連機器をリードする

CHEST チェスト株式会社

本社/〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-11
札幌VC/〒001-0020 札幌市北区北20条西3丁目(江洋ビル)

TEL.(03)3813-7200(代)
TEL.(011)756-8585(代)

ホームページ <http://www.chest-mi.co.jp>

- 札幌 VC (011)756-8585 ● 仙台 VC (022)385-6411 ● さいたま VC (048)810-5471 ● 東京 VC (03)5904-5032 ● 横浜 VC (045)260-2611 ● 静岡 VC (054)631-7861 ● 名古屋 VC (052)935-6631
- 大阪 VC (06)6351-7251 ● 広島 VC (082)294-3641 ● 岡山 VC (086)246-1511 ● 松山 VC (089)922-6264 ● 高松 VC (087)899-6090 ● 福岡 VC (092)512-2481



株式会社ほくやく 竹山ホールディングス

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という
創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い
仕事と誇りを持ち、日々努力を
続けております。



Medical Support Service Provider

- 血液浄化 ● 低侵襲機器 ● 内視鏡
- 整形外科 ● 「専門領域に特化した支援・サポート」 ● 眼科
- ニースにお応えするため、それぞれの診療・治療に
特化した専門担当部門を設けています。
- 循環器 ● 画像診断機器 ● テクニカルサポート

株式会社 竹山

代表取締役 茂野 護
本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5
☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>

- 充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制
- 札幌 中央支店: ☎011-205-8061 北支店: ☎011-205-8065 新札幌支店: ☎011-861-2223
 - 北支店支店: ☎011-711-0123 弘前支店: ☎011-711-0124 市内営業所: ☎011-205-8062
 - 札幌センター: ☎011-205-8063 釧路支店: ☎011-826-5161
 - 道南(道南) 室蘭支店: ☎0143-45-1221 苫小牧支店: ☎0144-53-2101 小樽支店: ☎0134-29-4524
 - 室蘭支店: ☎0126-25-6992 留萌支店: ☎0139-83-5000
 - 道東(道北) 網走支店: ☎0154-25-2241 北見支店: ☎0157-31-3224 帯広支店: ☎0155-35-5800
 - 旭川支店: ☎0166-73-3011 空知支店: ☎0125-54-3465 道北支店: ☎01654-3-9955
 - 函館 東京支店: ☎03-3814-0103 横浜営業所: ☎045-232-3310

安全機構付き 止血弁内蔵透析用留置針

ハッピーキャス SV

- 1 バックカット小孔針
壊れた切れ跡と良好な操作性を実現
- 2 ワンタッチ安全機構
簡単な操作で医療従事者の安全を確保
- 3 多数回弁
災害時に、カンシ不用で迅速な緊急離脱を補助



メディマト株式会社

医療機器承認番号: 21400BZ00343000

〒113-0034 東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
東京都文京区本郷3-25-11 TEL:03-3813-9201
<http://www.mediatry.co.jp/>
<http://www.mediatry.com/>

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番地・☎(011)746-5111

経験と実績から生まれたME機器管理システム



詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400



呼吸管理のパラダイムシフト

新生児・小児・成人用人工呼吸器 サーボベンチレータ

Servoⁱ
医療機器承認番号:21200BZY00120000



本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北六条東2-2-1 TEL (011)721-3251代
お客様窓口… ☎ (03) 5802-6600 / 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く) 9:00~18:00
<http://www.fukuda.co.jp/> **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光五条3-1-1 TEL (0166) 32-6970代 ●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 TEL (0154) 39-1088代
●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-12 TEL (0138) 55-6097代

NAVA Neurally Adjusted Ventilatory Assist

NAVAとは呼吸中枢からの呼吸出力に基づいて動作する横隔膜の活動電位(Edi)を、胃内に留置した電極付栄養カテーテルで測定し、その信号に基づいて換気補助を行う自発呼吸モードです。



透析効率の把握、治療の最適化を図るための
透析量モニタ*搭載 *任意仕様



DBB[®]-100NX

高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
医療機器承認番号:22400BZX00363000



日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL: 03-3443-3751 FAX: 03-3473-4965

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	仁友会 北彩都病院	臨床工学科	石川幸広
	旭川赤十字病院	臨床工学課	脇田邦彦
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川リハビリテーション病院	透析部	木村吉治
	仁友会 泌尿器科内科クリニック	臨床工学科	野尻 誠

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233

旭川市豊岡3条6丁目

2番20号

0166-34-0111